

ちょうふ 景観 だより

平成 27 年 9 月 15 日発行

第 26 号



第 1 回調布市景観まちづくり 市民検討会を開催しました！

- 調布市では、このたび市民のみなさんと協力して、市内の景観や景観まちづくりについて考えていくため、「調布市景観まちづくり市民検討会」を設置しました。
- 本号の景観だよりでは、平成 27 年 8 月 21 日（金）に開催した「第 1 回調布市景観まちづくり市民検討会」についてご紹介します。

STEP 3 みんなの意見を聞いてみよう！

- 最後に、それぞれのグループで話し合った内容を発表してもらいました。
- また、景観アドバイザーの石川先生から発表について講評していただきました。



石川 初 先生 (慶應義塾大学大学院 教授) からのアドバイス

- 土地柄にあったデザイン、時間がたって土地に馴染んでいるもの、自家用広告物*などに対して良い評価がされていました。
- 悪いものだけでなく、良いものが「なぜ良いのか」を考えることこそが大切です。

*自家用広告物とは、自らの敷地に掲出する広告物で、店名や商品名を表示するものを指します。

調布市景観まちづくり市民検討会って？

- 調布市景観まちづくり市民検討会は、市が抱える景観の課題や将来像について、市民のみなさんと市とが一緒に考えていくために開催するものです。
- 今年度は「屋外広告物」を題材とし、景観まちづくりについて市民のみなさんと一緒に考えていきます。



調布市では、景観まちづくりについて、景観だよりでお知らせをしていきます。

発行：調布市都市整備部 都市計画課 景観係

Tel : 042-481-7746 Fax : 042-481-6800 Email : tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

第1回調布市景観まちづくり市民検討会を開催しました

開催テーマ 「屋外広告物を知ろう！」

- 8月21日（金）に開催した第1回市民検討会についてご紹介します。
- 検討会では、今年度は屋外広告物を通して景観について話し合うことから、はじめに「景観と屋外広告物の関係」について学び、その後、グループに分かれ、さまざまな屋外広告物の写真を見て感じたことを話し合ってもらいました。



STEP 1 景観と屋外広告物の関係って？

- これまでの調布市の景観まちづくりの取組、屋外広告物の基礎知識やワークショップの流れについて、パワーポイントで説明しました。



屋外広告物とは…

看板・立看板・はり紙、建物や工作物などに表示するものです。駅周辺、商店街、道路沿いの建物や身近なお店などにもたくさんあります。



STEP 2 景観の視点から屋外広告物を見てみよう！

- 用意した10枚の屋外広告物の写真について、景観の視点から良いと思うか、改善すべきかを各グループで話し合ってもらいました。
- また、なぜ良いと思うのか、改善すべきと思うのか、理由を意見交換してもらいました。



市民委員からのご意見 (抜粋) ○ 良いと思う点 × 改善すべき点



○ 建物とのバランス、雰囲気が良い

○ 建物と馴染んでいる



× 田舎の景観を乱している

× 街なみの中に突然出てくる



○ 地域性があって良い

○ 欧米の人が好きそう

× 活気はあるが、もう少しルールがあると良い



× 形、色、大きさに統一感がない

× ごちゃごちゃして見える

○ 目立ちすぎず、シンプルな色使いの広告物が良い

○ 色使いが多様でも、配置が揃っていれば見やすい

○ デザインだけでなく、建物となじんでいる広告物が良い

× 大きすぎる看板は歩行者に不安感を与える

× 文字などの情報量が多い広告物はわかりにくい

× 1つの建物に対して看板の数が多すぎるとよくない